



2018年11月1日

各位

会社名 英和株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阿部 健治
 (コード番号 9857 東証第二部)
 本社所在地 大阪市西区北堀江4丁目1番7号
 問合せ先 取締役常務執行役員 佃 雅夫
 管理本部長
 (電話 06-6539-4801)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,200	260	260	160	25.28
今回修正予想(B)	16,200	450	490	310	48.98
増減額(B-A)	1,000	190	230	150	
増減率(%)	6.6	73.1	88.5	93.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	14,479	235	307	168	26.57

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	1,100	1,100	695	109.81
今回修正予想(B)	35,500	1,200	1,200	755	119.29
増減額(B-A)	500	100	100	60	
増減率(%)	1.4	9.1	9.1	8.6	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	34,367	1,064	1,167	733	115.86

修正の理由

1. 2019年3月期第2四半期（累計）連結業績予想

当第2四半期連結累計期間においては、石油化学、機械製造業、電力会社等で、生産性向上や省力化、安心・安全につながる設備更新投資が堅調に推移した他、官公庁向け産業車両、船用機器製造業界向け法規制に伴う機器の需要が増加し、当初第3四半期以降に想定していた工業用計測制御機器と産業機械の販売が前倒しで推移しました。これにより、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を上回る見込みです。

2. 2019年3月期通期連結業績予想

当社グループの事業領域においては、社会インフラや民間企業において老朽化した設備の効率化投資や生産性向上につながる設備投資需要が活発で、受注は堅調に推移しており、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも当初予想を上回る見込みであります。

（注）本資料で記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき記載したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。

以 上